

消防応援協力締結式

長沼町内会は、グループホーム(老人介護施設)と『災害時における施設での被害軽減』の支援活動を積極的に取り込む中で、平成31年1月17日に「おもとの郷 横浜栄」、「ニチイケアセンター 長沼」と『消防応援協力に関する覚書』を締結しました。

今回は、3つ目の施設となる
「ちさな手 横浜さかえ」と
令和1年12月13日に
新たに締結を行いました。



栄消防署はじめグループホームの職員・入居者の皆様、そして町内役員立会いのもと、「横浜市消防局 栄消防署 味上署長」、「グループホーム ちいさな手 横浜さかえ 澤田ホーム長」、「長沼町内会 毛利会長」が署名および調印を行いました。



「災害発生時に、お互いが協力することを約束する消防応援協力に関する覚書」

覚書は、災害時に地域住民が入所者の避難誘導や初期消火などにあたる一方、地域住民が被災した場合、同施設は応援活動を行うなど、相互援助体制を約束。大きな地震や水害が頻発することから相互の協力体制を強化します。

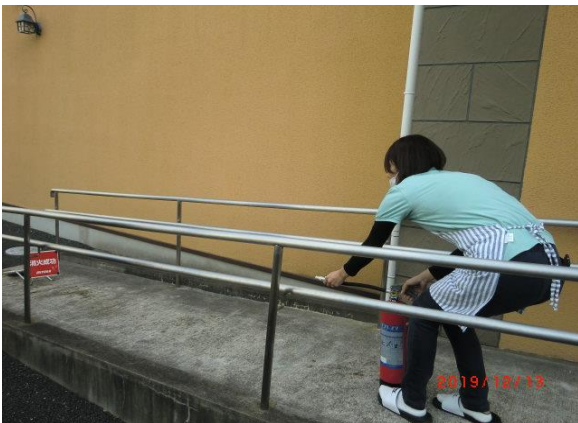
★ ご近所の皆さん、ご協力よろしくお願ひします ★

締結式が無事終了し、次は防災訓練を行いました。

まず、火災通報装置の使用方法を学びました。この装置はボタンを押すと直接、消防機関につながります。いざ実践！今回は実際の消防署に電話をかけて訓練を行いました。消防の方の丁寧でわかりやすい説明のおかげで、グループホームの職員は、とても落ち着いて対応していました。



その他に自動火災報知設備の非常ベルの止め方、初期消火訓練など行いました。



今回、「タウンニュース」や「FM戸塚」の取材もありました。

